

『新型コロナウイルス変異株スクリーニング検査』 報告内容(検出対象変異株)変更のお知らせ

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

この度、厚生労働省通知『(健感発0205第4号 令和3年5月14日一部改正) 新型コロナウイルス感染症の積極的疫学調査における検体提出等について(要請)』に基づき、2021年6月14日(月)受付分より、下記検査項目の検出対象変異株を、N501Y変異からL452R変異に変更させていただくこととなりましたので、ご案内申し上げます。

尚、移行期間として、2021年6月14日(月)から2021年6月19日(土)受付分におきましては、N501Y変異及びL452R変異を併記してご報告させていただきます。

本検査は、各医療機関様からご出検頂きました新型コロナウイルスRNA(SARS-CoV-2核酸検出)検査のうち、検出(陽性)と判定された検体について実施させていただきます。

検査結果につきましては、FAXにてご報告させていただきます。

本検査等におきまして、詳細及びご不明な点がございましたら、最寄りの営業所までご連絡下さい。

何卒ご了承賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

敬 白

2021年6月

【記】

◇対象項目

新型コロナウイルス変異株スクリーニング検査

◇変更内容

	新	現
検出対象変異株	L452R	N501Y

変更期日：2021年6月14日(月)受付分より

※ L452Rは、国立感染症研究所が新たに「懸念される変異株(Variant of Concern:VOC)」として分類した、国内で流行の兆しが見られる変異株であり、感染性が強く、ワクチンと抗体医薬の効果をも弱める可能性があるとしております。